

事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日: 令和5年12月28日

公表: 令和5年12月31日

事業所名 放課後等デイサービスまーぶるの森

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	2		<ul style="list-style-type: none"> ・パーテーション等で区切ったり、その都度備品を移動させて、子どもの過ごし方に合ったスペースを確保している。 ・各曜日、利用人数ごとに工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、各曜日の利用人数や子どもたちの特性、過ごし方に沿った環境を整えていく。 ・職員配置等を考えながら、共有スペースの使用を増やしていく。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	3		<ul style="list-style-type: none"> ・概ね適切である。 ・お迎えで職員数が減る時は、室内遊びで見守りに徹し、安全に配慮している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、職員数や配置を考えた活動や過ごし方を実施していく。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・段差がなく、出入りしやすい。備品の配置によっては、車いすや歩行困難者は移動しづらい場所もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人が来所、利用ができるように工夫していく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な会議や回覧をして、周知できるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤職員も参加しやすい会議時間の設定や別に時間を設けて意見を聞いていく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・把握はしているが、できていないこともあるので検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議等で結果を報告し、改善内容を検討したり目標を周知したりしていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで、毎年1月1日に必ず公開している。 	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価の実施の有無、あっても評価結果が分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人全体の方針としては、3年間に1度の第三者評価を行うことになっているので、令和6年度中、実施見込となっている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・法人内や外部の研修のお知らせがよくある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加の促しや参加しやすいように職員配置等を考えていく。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		・見学や体験から、子どもの様子を見たり、保護者からの聞き取りを行なっている。 ・同施設内の相談員や他事業所からの情報も取り入れている。	・責任者が基本計画作成をしているため、作成までの流れを他の職員にも周知していく。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1		・標準化しているかは正直わからない。	・標準化されたアセスメントツールを検討し、それについての学習会を行う。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1		・独断にならないように、毎回必ず相談している。	・非常勤職員も参加できる会議ができるようにしていく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1			・非常勤職員も参加できる会議ができるようにしていく。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1			・非常勤職員も参加できる会議ができるようにしていく。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		・社会性やコミュニケーションに課題があるお子さんが多い為、どちらかと言うと集団活動を意識して行なっている。 ・部屋を分けたり、個別や少人数での活動もしたりしている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1		・非常勤職員に対しては難しい時もある。 ・一覧表を活用し、利用人数や役割等を見て確認してもらっている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2		・連絡帳を入力している時に、共有している。 ・送りから戻るのが遅かったりすると、十分に共有できない。	・毎日は難しくても、会議の頻度を多くし、支援の振り返り等を行なっていく。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1		・日々の記録になるように、丁寧に連絡帳を入力している。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	1				

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係 機関 や 保護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	1			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1		・現在受け入れやその予定はない。 ・連絡体制を整えるマニュアルがある。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2		・今年度は小1の利用がなく、実施がない。 ・保護者からの聞き取りが主になっている。	・必要性を検討しながら、その都度協力を求めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3		1	・前例がない為、今後そのようにしていきたい。 ・卒業生はまだいないが、卒業後に向けた作業所の見学と体験を法人内で行なっている。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	1	・外出した時に関わりがある。 ・必要かどうかわからない。	・保護者からの意向を参考にしながら、その都度検討していく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3		1		・参加ができるように、職員配置や予定を考えていく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			・送迎時や連絡帳で共有している。電話やメールでのやり取りも行なっている。 ・送迎の際に保護者と状況については伝えられている。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	1	・放デイのみだと分からないが、事業所としては実施している。 ・児童発達支援や療育相談主催のお知らせを配布している。		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3		1	・お子さんの体験中と契約時に説明している。	・主に責任者が説明を行なっているため、責任者以外にも契約の流れを知ってもらう時間を設ける。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	1	1	・助言や支援の判断が困る為、責任者等に保護者との会話を共有し、対応してもらっている。 ・相談を受けた場合、保護者の希望があれば、面談を行なっている。	・会議等で、相談内容やその後の対応方法を報告していく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	2	・具体的な開催を検討し、来年2月に実施する。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	2		・基本的に責任者が対応している。	・対応後の報告をしっかりとっていく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1		・月のお知らせを配布している。活動内容は連絡帳でお伝えし、写真があればその都度添付している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	4				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	1			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3		・放デイとしては判断できないが、法人としては掲げている。 ・分からない。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2		・保護者への周知はできていないと感じる。	・契約時にしっかり説明し、その他配布物や保護者会等でも確認を促していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			・対応もされ、共通理解を持っている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2		・その都度確認するようにしているが、共有はできていないと思う。	・ヒヤリハットとは何か、日頃の記録を確認し記入後、職員間で共有する時間を設けていく。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

2023年度（令和5年度）放課後等デイサービス まーぶるの森

【放課後等デイサービス】保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:2023年12月31日

アンケート期間 令和5年11月20日 ~ 令和5年12月8日

事業所名: 放課後等デイサービスまーぶるの森 保護者数(児童数)30 回収数 23 割合 77.7%

◎この「保護者からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行って頂き、その結果を集計したものです。

	チェック項目	①はい	②どちらともいえない	③いいえ	④わからない	＜ご意見＞	
						①=「はい」に対するご意見 ②=「どちらともいえない」に対するご意見 ③=「いいえ」に対するご意見 ④=「わからない」に対するご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	1		2		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	21			2		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20	1		2		
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	23				①-1 特性に合った目標が立てられていると思います。	・ お子様と保護者のニーズに合った支援ができていると分かり、安心いたしました。引き続き、丁寧に評価や計画を作成していきます。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	22			1		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	3	4	11	②特にそのサービスを目的としていないので、あまり気にならない。 ③特に希望しない。 ④-1 学校で交流があるので、特に必要とは思わない。 ④-2 必要がないと感じます。	・ 複数のご意見ありがとうございました。厚生労働省が出している放課後等デイサービスガイドラインの基本活動の1つ、〈地域交流の機会の提供〉に関する評価となります。お子様の生活や経験の幅を見ながら、必要があれば適宜検討していきたいと思います。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23				① 連絡表がとてもわかりやすく書かれていて、様子が把握しやすいです。	・ 日々の記録として丁寧に書くようにしていますので、満足いただけて大変嬉しく思います。引き続き、お子様の様子が伝わる記入を心掛けていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22			1		

		チェック項目	①はい	②どちらとも いえない	③いいえ	④わからない	<ご意見> ①=「はい」に対するご意見 ②=「どちらともいえない」に対するご意見 ③=「いいえ」に対するご意見 ④=「わからない」に対するご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	4	5	9		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	3		6		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	2		1		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	2		3		
	14	個人情報に十分注意しているか	22	1				
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	1		5		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	1		5		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	21	2			① 毎回活動内容が違って新鮮なので、本人もワクワクしています。	・ 今後もお子様が楽しみにしてくれるような活動をしていきます。嬉しいご意見、ありがとうございます。
	18	事業所の支援に満足しているか	22	1				